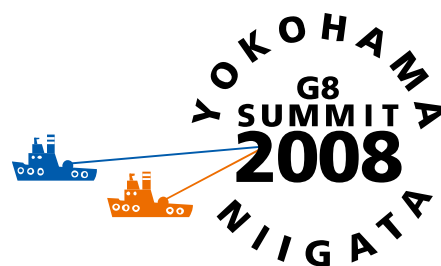


2008 年サミットは 横浜・新潟で

まもなく開催地が決定します

日本・アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・イタリア・カナダ・ロシア（G8）の各国首脳と EU（欧州連合）の委員長が、経済・社会問題を中心に国際社会が直面する様々な課題について話し合う「主要国首脳会議（サミット）」が、来年（2008年）日本で開かれます。このサミットを横浜で開催するため、誘致活動に取り組んでいます。



なぜサミットを誘致しているのでしょうか？世界中が注目する首脳会合を横浜で開催し、「横浜」を世界に発信するためです。

特に、2008年は、横浜・新潟・函館・神戸・長崎の開港が定められた「安政の5カ国条約」が締結されてから150年目にあたります。開港以来、港を経て多くの文化・技術が日本全国へ広がりました。横浜をはじめとした開港都市は、「日本近代化原点の地」といえます。この「原点の地」でサミットを開催することは、日本近代化を振り返り、これからの日本を展望する契機となり、より大きな意義があると考えます。

（裏面に続きます）

同じ開港都市である新潟が、サミット閣僚会合を開催することで、横浜で首脳会合を開催する意義を更に高めます。

昨年11月14日に、横浜・新潟でのサミット開催を応援する「開港都市サミット誘致議員連盟」を設立しました。神奈川県・新潟県選出の国会議員を中心に超党派の国会議員57名が加盟しています。おこのぎ八郎さんは、議員連盟の会長として、早速その翌週に塩崎恭久官房長官、麻生太郎外務大臣、尾身幸次財務大臣に面会し、横浜・新潟でサミットを開催する意義を直接訴えました。

1月15日には外務省・警察庁の視察団がメイン会場として想定しているパシフィコ横浜などを視察しました。サミット開催地の決定は目前に迫っています。横浜の熱い思いを国会へ届ける。おこのぎ八郎さんは、横浜・新潟へのサミット誘致活動のラストスパートをかけています。

おこのぎ八郎さんを支援する会

横浜市神奈川区反町1-7-1

TEL: 045(323)6000 FAX: 045(323)2974

E-mail: g00833@shugiin.go.jp

<http://www.hachirou.com>

1858年
安政の5カ国条約(修好通商条約)



150年

2008年
横浜・新潟サミット

